

但馬地域ビジョンとは

但馬地域の住民一人ひとりが、但馬の「夢」を描き、その実現に向けて何ができ、何をしていくべきか、知恵を集結して形にすることを趣旨として策定されたものです。



第26号
2018.2



たじま夢

但馬地域ビジョン・但馬夢テーブル委員会 コミュニケーション誌

将来像・行動目標と目指すべき方向

自立の郷

地域の力を結集した「活力みなぎる“たじま”」



賑わいの郷

交流人と共に創る「愉しみあふれる“たじま”」



将来像



癒しの郷

自然や文化、風土を活かした「潤いと安らぎに満ちた“たじま”」



古民家探訪

(但馬の古民家状況)

但馬魅力GO! (新たな視点での地域マップ)



慈しみの郷

共に励まし、助け合って「生きる喜びを分かち合う“たじま”」

子ども体験プロジェクト (子どもと地域を繋ぐカレンダー)



行動目標

人づくり、産業づくり、誇りづくり、安心づくり

目指すべき方向

「あしたのふるさと但馬〜コウノトリ翔る郷〜」

「あしたのふるさと」とは、そこに住む人々だけでなく、訪れる人々とも、共に安らぎや感動、共に生きる喜びを分かち合える「交流・共生」の地域の姿です。

県民意識調査

- ★地域や県内でとれた農林水産物は安心だと思う人の割合 83.1% (県内1位)
- ★災害時の避難所と避難方法を知っている人の割合 77.3% (県内1位)
- ★住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している、または参加したい人の割合 44.1% (県内2位)
- ★自慢したい地域の「宝」(風景や産物、文化)があると思う人の割合 59.4% (県内2位)
- ★住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う人の割合 76.9% (県内3位)

※県内の順位については、県内を10地域(神戸・阪神南・阪神北・東播磨・北播磨・中播磨・西播磨・但馬・丹波・淡路)に分け、順位をつけたものです。

但馬夢テーブル委員会に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

発行/但馬夢テーブル委員会 事務局:但馬県民局 地域政策室 協働推進課
〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町7-11 ● TEL 0796-26-3645 ● FAX 0796-24-7074



但馬が描くビジョン
「あしたのふるさと但馬〜コウノトリ翔る郷〜」
但馬に住む人々、また訪れる人も共に安らぎ、感動、生きる喜びを分かち合える地域を目指します!

久々比こうり

【久々比こうり】

「コウノトリにゆかりのある久々比神社」と「コウノトリ」、「柳行李」をイメージした、出石高校生(ペンネーム:石矢鯨(いしやけい))のイラストです。キャラクターを用いてSNSで但馬の情報を発信しています。(但馬青少年本部主催の但馬高校生夢ステージにおいて但馬夢テーブル賞を受賞)

Contents

- ◎あいさつ、メッセージ
- ◎グループ活動の紹介
- ◎委員会活動のあしあと
- ◎但馬地域ビジョンとは



Facebook: 但馬夢テーブル委員会
https://m.facebook.com/yumetable/



第8期 但馬夢テーブル委員会



『♪夢は続いていく…』 委員長 太田 博章

自分自身が楽しみながら、周りの人たちともその楽しみをシェアできる。もうひとつ言えば、私の場合は家族と一緒にあってそうした楽しみを分かち合いながら活動を続けてこられたという点が、幸運かつ有意義でした。歌もうたうし、MCもする。一風変わったこんな委員長でも快く受け入れてくれる懐の深い但馬夢テーブル委員会。2年間本当にありがとうございました。そして、『♪夢は続いていく…』第9期も素晴らしい出会いが生まれる場になりますように…。



『有意義な2年間ありがとうございました』 副委員長 岡村 直昭

第8期に副委員長を勤めさせて頂いた岡村と申します。率直に、この2年間は大変有意義なものとなりました。グループ編成、企画の構築と、地域やそこに住む人達を対象にやりたいと思っていたこと、それが実行できる場であると実感しています。自身の役割を果たし切れていないかとは思いますが、任期を全うさせて頂き本当にありがとうございました。



『但馬の“たから”』 副委員長 陣在 沙耶香

新たな出会い…新たな発見…新たな繋がり、そして、そこで生まれる沢山の感動…この二年間の活動を通して、改めて愛し続けられる但馬の魅力を感じることができました。また、それを守り伝えようとする熱意あふれる人々そのものが、但馬の宝だと感じました。宝で満ち溢れているこの但馬がさらに魅力あふれる地になるよう、この但馬夢テーブル委員会の活動がさらに広がり、充実していくことを願っています。

専門委員からのメッセージ



但馬には様々な「つながり」を持つ地域のエネルギーがいっぱい。但馬地域ビジョン・夢テーブル委員会に初期から関わって来ました私の率直な感想です。但馬には多様な自然、食、人、文化・歴史、そして産業もたくさんあります。委員会では、こうした地域に内蔵する「資源」を時には掘り起こし、地域内外に情報発信するグループ実践活動が数多く行われています。実践活動を通じて「人と人」、「人と地域」、「地域と地域」のつながりが醸成されてきたことは、活動成果以上の「地域のたから」です。小中高生といった若い人達から高齢者にいたる様々な方々の積極的な活動参加や県民局・諸団体といった機関の支援の賜であると確信をしております。ますますの、かがやく但馬、つながる但馬を期待しております。

井内 善臣(神戸山手大学 学長)



第8期の但馬夢テーブル委員のみなさん、2年間の委員活動、本当にお疲れさまで、ありがとうございました。みなさんが熱く夢テーブル活動の目指すものを語り合い、第7期までの夢テーブル委員会の活動の継承や新たな活動の立ち上げへと展開されたこと、実に素晴らしいものでした。とくに、夢テーブル委員と但馬県民局が力を合わせて創り出した但馬地域夢会議では、但馬の若者からシニアまでが集う場づくりになっており、但馬ならではの活動として、特筆されます。第8期の委員のみなさんは、2年間の夢テーブル委員を経験されたことで、「但馬愛」が数倍、数十倍に膨れ上がったのではないのでしょうか。この経験を糧にされ、但馬をより魅力溢れる地域として育てていく活動へとつなげていただき、ご活躍されることを楽しみにしています。

草郷 孝好(関西大学 社会学部 社会システムデザイン専攻 教授)

夢テーブル委員をして

但馬古民家探訪

古民家探訪の活動をつうじ、但馬の魅力が改めて知ることができた有意義な2年でした。

大林 守

タジマモリあげ隊

スイーツバトルの開催にあたっては、多くの方からご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

太田 佐千子

但馬食物語

前向きに考えたり、実践されている人との人脈が増え、但馬にはたくさんの宝がある事を知るきっかけになりました。私も次世代のために活動し始めたのは、夢テーブル委員をしたお陰です!

久保 千賀子

但馬魅力GO!

私たちの取組みは「人と人、地域と地域を結ぶ」きっかけづくりの活動です。

木下 道則

自然ゆめ探検隊・冒険隊

この地に住む私たちの足元に沢山の良いものが隠れている。夢を持って楽しく探検!

竹森 明光

SGE~たじま

若い人の地域への関心をさらに高め、社会活動に参加していただくためには、そのきっかけの場の提供が欠かせないと考えております。活動を通して繋がりの場を広げたいと思っています。

西垣 義嗣

但馬いかどうかい

但馬を良くしたいという共通の夢を持つ多くの方々に出会えたことが最高の成果です。

熊田 得男

子ども体験プロジェクトU

「したい事」を「できる事」に変えてくれたのが委員会。共感で集ったグループは最高のパートナーとなりました。

木築 基弘

但馬古民家探訪



まじめな活動テーマ

活かし方を提案する。

魅力を再発見し、

古民家の暮らしを学び、

Group members

- リーダー … 大林 守
- 副リーダー … 陰 良夫
- 広報担当 … 上崎喜代美
- 家木猪一郎
- 出田 悦子
- 井上 嘉文
- 西山 利昭
- 森本 七重
- 吉田 順一
- 渡邊 幸雄

男性8名・女性2名
※全員年齢不詳

メンバー全員で楽しく探訪していますが古民家にはたくさんの生活の知恵が詰まり、時もゆっくり流れます。但馬に残る空き古民家は負の遺産ではなく大きな財産と考え、有効活用を提案します。豊岡総合高校の生徒さんが空き古民家の利活用をテーマに「高校生の建築甲子園」に応募しました。ぶっ飛び提案を聞くのを楽しみにしています。



生活の知恵を教えてくれる古民家



高校生の建築甲子園カンパレー

但馬食物語



Group members

- リーダー … 久保千賀子
(孫のために但馬の食応援団長)
- 副リーダー … 足立 幸生
(料理人)
- 広報担当 … 畑中 照久
(中国文化に造詣)
- 広報担当 … 鈴木 千佳
(海産物で育った子育てママ)
- 広報担当 … 三輪 翠
(コウリ米で育った子育てママ)

- 川見 和秀
(但馬牛畜産者)
- 小島 義明
(コウリ米農業者)
- 村瀬 晴好
(松葉ガニ漁業者)
- 竹森 明光
(海の生物に詳しい)
- 藤原 文男
(少年期から但馬牛・農業をされていた水戸黄門さま)

【概要】

但馬の食材には、但馬牛、松葉ガニを中心に、海、山、里、川の幸が豊富で、一つの食材の背景には歴史や文化、代々受け継がれている思い等の物語がある。その物語を取材し発信することをテーマに活動しています。

【活動内容】

- ・メンバーに専門家が集まっている私達だからこそ出来た広報ツール『生涯一度は味わいたい但馬に残る種の根源』を作成しました。専門 家しか知らないマニアックなネタを満載!
- ・以前作成した『但馬の食双六』の拡大版を!とのご要望をいただきA2→A1にして作成しました!
- ・『食の瓦版』を不定期発行し、食をテーマにメンバー各々の情報を発信しています。
- ・中播磨ビジョン委員会と『但馬の食交流会』を開催し、但馬牛や松葉ガニについて学び、味わい満喫する楽しい交流会でした。
- ・失われつつある但馬の郷土料理や伝承料理を再現し、レシピをfacebookで発信しました。



自然ゆめ 探検隊・冒険隊



Group members

- リーダー … 竹森 明光
副リーダー … 濱崎 忠史
副リーダー … 伊藤 有香
広報担当 … 中島 健夫
井上 嘉文
田中 正
沼田 秋子
本井 裕司
森本 七重
久保千賀子
小山 真里
藤原 文男
本田 治

大自然と一体になって遊ぼう！



「但馬のいいところ発見」をテーマに、但馬での自然体験活動を通じて、その魅力を発信する活動をしています。過去におこなった自然体験活動は「但馬遊びナビ」に投稿していますので、ぜひご覧下さい。



円山川のカヌー下り



黙って糸を垂してお魚と対話



ロープ1本でらくらく木登り

タジマモリあげ隊



Group members

- リーダー … 太田佐千子
副リーダー … 萩原 哲也
広報担当 … 伊藤 可志
太田 博章
浮田 喜弘
伊賀 勝賢
岡本 雄一郎
脇本 充
出田 悦子
久保千賀子

皆さん、但馬にお菓子の神様がいらっしゃるということをご存知でしょうか？タジマモリあげ隊は菓祖「田道間守命」に着目し、お菓子の力で但馬を盛り上げようと活動するグループです。

H29年11月12日に、全但バス但馬ドームにて「第5回～夢をお菓子に！～TAJIMAスイーツ高校生バトル“ザ・ファイナル”」を開催しました。予選を通過した7校9チームによって熱い戦いが繰り広げられましたが、見事栄冠を手にしたのは、学校創立120周年をコンセプトに菓の実のケーキを創作した八鹿高校のチームでした。このスイーツはH30年4月に豊岡市で行われる「第8回菓子祭前日祭」でお披露目と一日のみの限定販売を行う予定にしています。回を追うごとにレベルアップする高校生の作品は、審査員の方々を悩ませるまでになってきました。また、この大会への出場を機にお菓子作りの道へと進んだ子も出てきています。スイーツバトルは青春の1ページに留まらず、今や但馬の高校生たちの夢を開く扉にもなっているのです。私たちがこの活動に込めた想いは、但馬の高校生に「夢をカタチに」する喜びを体感し、郷土愛を深めてもらうのみならず、自分たちが住む町の未来に希望を抱いてもらうこと。私たちが蒔いた種は数年後に、きっと芽を出しはじめる我们相信しています。2年間、どうもありがとうございました。



但馬 いかそうかい



Group members

- リーダー … 熊田 得男
副リーダー … 本田 治
広報担当 … 嶋崎 輝光
大西 英剛
日下部建夫
田淵 兼光
畑野 実
藤原 文男

【概要】

「但馬の過疎を生かす但馬の自然をいかす但馬の人をいかす」を合言葉にエネルギーの地産地消を目指し但馬における水力発電の可能性を探る活動を行っています。

【活動内容】

自転車のハブダイナモを活用した一般水路用発電システムを自作したりしてきました。現在は「現代の水車復活プロジェクト」(豊岡市江野)で昔の水車小屋を新しい水力発電の水車で復活するプロジェクトに取り組んでいます。自作発電機でMAX27Wくらいの発電に成功バッテリーに充電し電力の活用を計画中です！



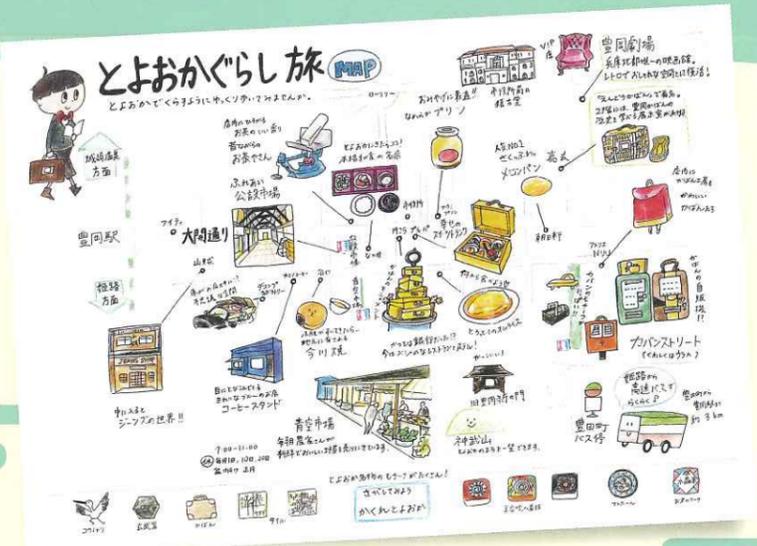
但馬魅力 GO!



Group members

- リーダー … 木下 道則
副リーダー … 小山 真里
広報担当 … 水上 健治
渡邊万佐己
陣在沙耶香
中島 健夫

*協働メンバー
兵庫県立大学環境人間学部
とよおかぐらしプロジェクトチーム
…………… 8名



“あまり知られていない但馬の魅力を伝えたい”という思いを持った仲間が知恵を出し合い「豊岡ぐらし旅MAP」を活動1年目に作成しました。これは「姫路と城崎温泉」を結ぶ、キャッスルロードバスとJRを利用して豊岡の街中を散策してもらうことが目的です。

2年目は朝来市山東町の宿場まちMAPや、さらに但馬の魅力を伝えるポストカードも製作。兵庫県立大学環境人間学部の学生さんとの出会いがあり、協働企画での活動となりました。



杉玉…杉の葉を集め、ボール状にしたもの。新酒が出来たことを知らせる役割を果たす。

SGE～たじま



Group members

- リーダー … 中村 聡美
- 副リーダー … 西垣 義嗣
- 広報担当 … 郡山 鈴夏
- 広報担当 … 山本 大寛
- 川瀬 学
- 辻本 康次
- 渡邊 幸雄



地域資源の魅力を学術的な視点から捉え、

情報発信等を行う。

コラボレーションで街中で、石を使った神経衰弱、移動図書館や絵本の読み聞かせを行ったり、FMジャングルの協力のもと、10代と20代の女性と豊岡市長の中貝宗治氏との故郷やそのコミュニティを考える機会の場の提供をするなどしました。



子ども体験プロジェクトU



Group members

- リーダー … 木築 基弘
- 副リーダー … 陣在沙耶香
- 広報担当 … 岡村 直昭
- 吉田 順一
- 久保千賀子



初めての場所ばかりの「バスまわる」



漁港をまるごと体験。皆さんありがとう。



おもてなし昼食を築150年の古民家で。保存会さんが歓迎してくださいました。左官職人さんに土の事から学びました。



私たちは、但馬の子ども達にとって、多種多様な地域の魅力とたくさん出会い、学ぶ機会が増えることが、本当に豊かな未来の生き方をしっかり選択できる力になったり、周りへの関心や愛に繋がるものと考え、それらを繋げる活動をしています。



第8期但馬夢テーブル委員会のあひだ

但馬まるごと感動市



ステージでは、タジマモリあげ隊による～夢をお菓子(かたち)に!～TAJIMAスイーツ高校生バトルが開催され、各チーム優勝めざして熱い戦いが展開されました。

ブースでは、紙芝居でお菓子の神様「田道間守」を多くの親子に紹介しました。



全体会



但馬地域ビジョンが目指す将来像の実現に向けて、夢テーブル委員や小・中・高校生、地域住民の方々と夢を語り、但馬の将来について意見交換をする場として開催しました。

各グループからの活動報告のあと、「委員会活動をどう繋げていくか、広げていくかをテーマにグループワークをし、さらなる活動の活性化に向けた意見を出しあいました。」



道の駅但馬のまほろば ロードサイトステーションフェスタ



夢テーブル委員会の広報活動です。「石の神経衰弱」や地元の海岸でとれた貝殻でつくる「オリジナルストラップ」により、地域資源や地域の魅力を多くの方に知って頂きました。

夢会議



日本遺産となった銀の馬車道と鉱石の道とで繋がっている中播磨ビジョン委員会との合同研修会・交流会を実施しました。

但馬夢テーブル委員会と 中播磨ビジョン委員会 合同研修会・交流会